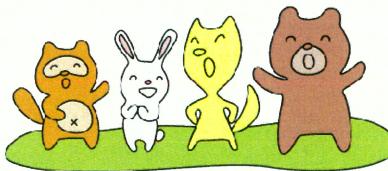


# 子育て支援隊ニュース

～笑顔あふれる子どもが見たい～



射水市では、市民みんなで子どもの健やかな成長を支援していくために、子育て支援隊を結成しています。あなたの力を子育て支援に生かしてみませんか？

子育て支援隊とは？

子育てに関する豊富な知識や子どもの創造性を培う趣味、特技を持つ個人、団体を子育て支援隊として登録し、保育園や幼稚園、小学校などの子どもに関する施設や子育てサークルなどで、子どもたちとのふれあいを通じてその成長に寄与するものです。市は、施設・団体からの依頼に応じて子育て支援隊を紹介します。

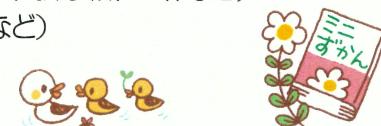
支援隊にはこんな方(団体)が

- ・子どもの創造性を培う趣味、特技のある方（絵本の読み聞かせ、歌、おどり、折り紙、工作など）
- ・子育てに関する知識が豊富な方（育児の豆知識や離乳食や幼児食のレシピなど）

どんなふうに活動しているの？

ここでは、いくつかの団体・個人の方の活動を紹介します。

射水市ホームページでも紹介しています。（各課のページで、「子育て支援課児童福祉係」へお進みください。）



団体名「ライラック・リーディング」

代表者名 岩井 順子

会員数 6名

活動内容 読み聞かせ・手遊びなど



この度は『子育て支援 とやま賞』を頂き  
ありがとうございます。

私達は、子ども達が小さい頃から絵本に親しみ、好きになってほしいという気持ちで、その“種まき”のような活動をしています。子ども達との出会いは『一期一会』で、毎回ワクワクドキドキします。子ども達からの「楽しかった！」「ありがとう」の言葉をもらうことが活動を続けるパワーになっています。

これからも 出来ることから実践していきたいと思います。手遊び・大型絵本・紙芝居・体操と楽しい時間をお待ちしています。



団体名「なでしこの会」（堀岡更生保護女性会）

代表者名 浜 美千代

会員数 20名

活動内容 地域の子ども達とのふれあい



私たちの活動は、地元の小学校、保育園を中心に行っています。

今回、保育園の園児達にグリム童話「おやゆびこぞう」という紙芝居をペーパーサートに作りかえる作業をしました。子ども達に見やすく紙芝居の12場面より人物や動物を大きく抜き書き紙人形劇として動かします。会員の皆で試行錯誤しながら演じました。終わった後、園児達が作品を持って動かしている姿を目にし、私たちも元気をもらった一日でした。



団体名「大門ボランティア伝承グループ」

代表者名 前田 慶子

会員数 9名

活動内容 地域に伝わるわらべ唄・遊び



郷土の素晴らしい文化遺産を、後々の世に伝えて行きたいと願い活動を続けて36年目を迎めました。地域に伝わる「わらべ唄・遊び」を通して、親子・おじいちゃんおばあちゃん・家族皆のふれあいの場となり、明るい笑顔があふれ、のびのびと子育てが出来るよう願って、お手伝いをしたいと思っています。

昨年は、射水市子育て支援センターへ3回訪問し「わらべ唄・お手玉遊び・かごめかごめ」などで、楽しいひと時を共有し、先の時代の遊びの良さを理解頂き、活動の励みとなりました。又、上市町での「とやまっ子みらいフェスタ」では、ステージ発表と“つくってあそぼう”をテーマに子ども達と折り紙やあやとり・お手玉で楽しみました。本年も伝承グループの活動を通して皆さんのがんばりをしたいと思っています。



施設・団体の方へ

『支援隊の方に協力してほしいんだけど、連絡先がわからない…』そんなときは、市役所子育て支援課児童福祉係

（☎51-6629）までご連絡ください。



団体名 かいばみ文庫

主宰 貝喰 治子

活動内容 本の貸出・絵本を使わず耳で聴くおはなし会

今年は、平成が終わり、新しい時代が始まります。どんな時代になるのか見当もつきませんが、子ども達にとって少しでも住み良い社会になりますよう、おはなしや子どもの本を通して出来る限りの努力を続けていきたいと思います。

文庫は自宅の二部屋を、子ども達、そして、絵本や本が好きな大人達のために、奇数の週の火・土曜日午後二時から五時まで開放しています。一人12冊まで二週間借りられます。文庫に来た子ども達は、むかしばなしや絵本の読み聞かせを聞いたり、絵本を読んだり、あやとりなどの昔ながらの手遊びやビュンビュンゴマを作ったりして遊んでいます。

さらに文庫では何度か講師を招いて、わらべ唄、絵本、おはなし会の勉強もしています。文庫の人気イベントは「クリスマス会」です。プレゼントや会員親子の絵本の読みきかせやエプロンシアターもあり盛りあがりました。

狭いけれど居心地がよくてくつろげるアットホームな雰囲気が魅力な文庫を心がけて続けていきたいと思っています。



さあ、あなたも子育て支援隊に登録して活動してみませんか？  
子どもたちがあなたの力を待っています。

